１．授業実践単元　「ここでパチッ」

２．教科　　図画工作科（日本文教出版Ｐ11）

３．学年　　５年生

４．使用アプリケーション

Adobe Photoshop Elements2.0

（アドビフォトショップエレメンツ 2.0）

５．ねらい

・写真やデジタル画像を生かして，思いを広げる活動を楽しむ。

・コンピュータなどの機器の特性を生かして，造形活動の幅を広げる。

主な評価の観点

・見慣れたものの映像を組み合わせてできる効果的な表現を通して，思いを広げる

（発想や構想の能力）

・デジタルカメラやコンピュータなどの機器を使って，創造的な表現ができる。

（創造的な技能）

・友達の作品の表し方の工夫やよさを認め合う。（鑑賞の能力）

６．活動の流れ

① 画用紙に，背景となる絵を描く（写真などでもよい）。
② 背景に重ねる写真をデジタルカメラで撮り，パソコンに取り込む。
③ Adobe Photoshop Elements2.0 で②で取り込んだ写真を切り取る。
④ 印刷する。
⑤ ①で描いた背景に貼って完成！

７．授業のコツ

・児童には，何か共通のテーマを与えると，鑑賞の際に同じ観点から見ることができて良い。今回の実践は，「夢の串川」というテーマを与えた。地域を流れる川なのだが，現在は生活排水などで大変汚れている。自分たちの夢の串川を作ろう！ということで取り組んだ。

・背景は写真でも良いのだが，今回は絵を描かせた。デジタルとアナログがうまくマッチして非常に味のある作品に仕上がった。

・人物をデジカメで撮らせたが，自分がボートに乗っている所や，釣りをしている所などをイメージしながら撮影していた。本当にみんな楽しんで取り組んでいた。

・デジタルカメラやプリンターなど，児童が自由に使えるように環境を整えておくことと，それを使うスキルを事前に身につけさせておく必要がある。

【授業実践者（マニュアル作成）　谷口 一登　　石川県小松市立串小学校】

１）画用紙に，背景となる絵を描きます。

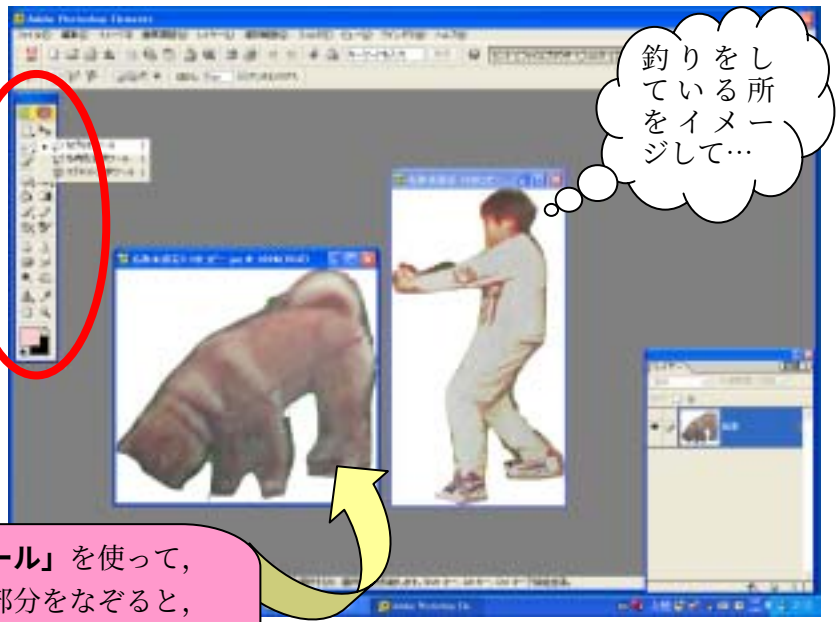
ここでは，背景になる絵を実際に絵の具を使って描きます。
背景は写真であってもＯＫです！

これは「夢の串川」というテーマで描いたものだよ！ 私たちの住む地区を流れる串川が，こんなきれいな川だったらいいなぁ…って思いをこめて描きました。

２）重ねる写真を撮り，パソコンに取りこみます。

３）Adobe Phoshop Elements2.0 で写真を切り取ります。

なげなわツール



釣りをしている所をイメージして…

「なげなわツール」を使って，切り取りたい部分をなぞると，こうやって欲しい部分が切り取れるよ！
是非やってみて！

「編集」から「カット」
↓
「ファイル」から「新規」
↓
「編集」から「ペースト」

これで，今切り取った画像が表示されるよ！

４）印刷します。

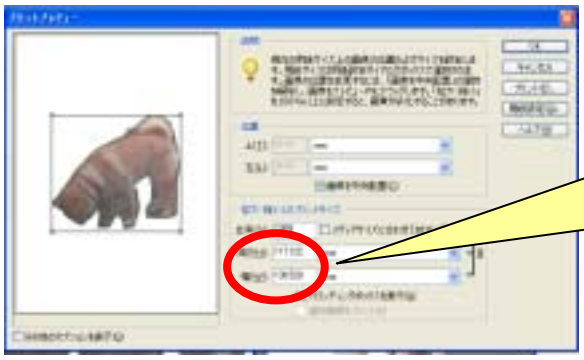
さて，いよいよ印刷します。

「ファイル」
↓
「プリント」 でＯＫ！

うまく印刷できたかな？

※ 印刷の大きさを変えたい時は，

「ファイル」
↓
「プリントプレビュー」 を選択します。



ここで，高さと幅の長さを指定してやると，その通りの大きさで印刷されて出てくるよ！

５）印刷した画像を切り取り，背景に貼ります。

印刷した画像をハサミで切り取り，描いた背景に貼り付けます。

どう？
私たちの「夢の串川」は？